

広報

いが

2024年

3

No.387



おかせり、芭蕉さん

ふるさと伊賀へ。

芭蕉翁生誕380年

今月の表紙は、芭蕉翁生誕380年記念事業オープニングイベントの様子【詳しくは20ページ】

今月の納税

●納期限 4月1日(月)

国民健康保険税(9期)

特集

いがびと
IGABITO育成事業
伊賀市若者会議

伊賀市の情報
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



公式 Facebook



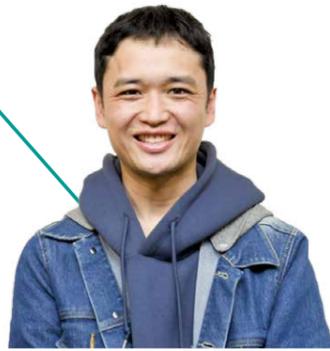
10言語対応「広報いが」
カタログポケット



人のために行動し、人の心に残る活動を

毎日職場と家を往復するだけの生活から抜け出したかったこと、伊賀の魅力伝えたいと思っていたときに「広報いが」で募集記事を見て参加しました。「人のために火を点せば」という思いで、若者会議ではすべての個別プロジェクトに参加し、市政参画事業にもできる限り参加しています。

一人ひとりの心に残り、一つの心の歴史を築いてもらえるよう、まずは自分がどこまでも学ぶ気持ちを持ち、笑顔で行動することが目標です。



宮崎 誠也さん (33)

若者会議とメンバーを「支える」ために

親戚が伊賀市にいて、小さい頃よく遊びに来ていたこと、市内のインターシップに参加して伊賀市の魅力に触れたことが参加のきっかけです。運営委員会として事務局と一緒に若者会議を運営したり、社協さんとの連携チームや伊賀市地域福祉計画推進委員として市の会議などに参加しています。

「支える」というキーワードを軸に、メンバーに続けてもらえるように立ち回って支えるというスタンスで活動しています。今、一緒に活動しているメンバーやこれから入ってくる第4期の新メンバーに、「入ってよかった」と言ってもらえるように若者会議を作っていきたいです。



北森 輝さん (26)

大好きな伊賀を「選んでもらえる」場所に

幼い頃から地元伊賀が好きで、「地元のために何かしたい！でも学生の自分に何ができるのだろうか？」と考えていた中で、若者会議の存在を知りました。「よく分からないけど何かにチャレンジできるなら、18歳になったら入ってみよう」そんな軽い気持ちできっかけでした。

「伊賀の魅力を上げて、若い人たちに伝えたい！」という思いで、広報宣伝部やいがまるエール、市政参画事業に参加し、若い人に「選んでもらえる」伊賀市に変えていきたいと思っています。4月から他県に引っ越すことになりましたが、地元に戻ったときに目に見えて魅力ある伊賀市になっているよう、これからも活動を続けていきたいと思っています。



桃尾 竜汰さん (20)



▲1月に行われた伊賀地区駅伝競走大会に「伊賀市若者会議」として参加。仲間同士の絆を深めました。

市では、伊賀市在住、在勤、在学、市にゆかりのある人が集い、伊賀市を盛り上げる活動の場として伊賀市若者会議を運営しています。

伊賀市若者会議には、伊賀市を盛り上げる仲間を作りたい人、市の事業に関わってみたい人、自分の好きなことを通じて伊賀市の魅力を高めたい人など、たくさん個性が集まっています。

伊賀市若者会議は地元、伊賀に対するあなたの想いを実現させる場となるよう一緒に考え、その活動を支援します。

令和6年4月から第4期若者会議の活動がスタートします。市では、共に活動するメンバーを募集しています。皆さん、一緒に伊賀市を盛り上げましょう！



伊賀市若者会議事務局 (地域創生課) 上田 遼太主任

特集 伊賀市

若者会議

「伊賀市若者会議」とは

「伊賀をもっと好きになまちなしたい」という思いと実行力を持った若者「IGABITO」を発掘・育成し、つながることで、伊賀市をもっと元気なまちに変えていくことを目的に活動しています。

平成30年度から始まった若者会議は現在3期目で、メンバーは35人。

今回の特集では、より良い伊賀をつくるために活動しているメンバーにインタビューしました。

各SNSで
活動内容を発信中！



市ホームページ



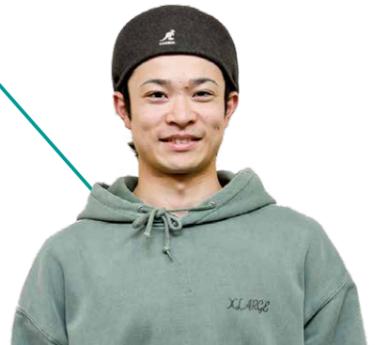
Instagram



フェイスブック

【問い合わせ】 地域創生課
TEL 22・9623 FAX 22・9672
✉ chisou@city.igaki.jp

「伊賀ってなんもないやん」という人にモノ申したい！



福岡 展也さん (26)

若者会議に参加したきっかけは、就職で伊賀市にUターンしたことです。

「自分たちが住む地域をより良くしたい！」という思いで、音楽で伊賀市を盛り上げるべく活動をしている個別プロジェクトの「伊賀音楽の集い」や、「広報いが」特集記事制作などの市政参画事業に取り組んでいます。

これからの目標は、「伊賀ってなんもないやん」と言う学生に伊賀の良いところをどんどん伝えていくことです。



▲「伊賀音楽の集い」がサポートする音楽イベント「伊賀音脈」に出演する福岡さん

できること・やりたいことを形にしていきたい

大好きな伊賀に関われるようなことに参加したいと思ってたときに、Instagramで若者会議を知ったことがきっかけです。参加したばかりでまだ具体的なプロジェクトに携われていませんが、若者会議での活動がいろんな人に伊賀を知ってもらうきっかけになればいいなと思っています。市の事業に関われる機会もあるようなので、伊賀をさらに良くできるような活動したいです。

伊賀の魅力をさまざまな形で発信し、私自身もまだ知らない伊賀のいいところを見つけたら、伊賀のことをもっと知りたいと考えています。活動の中で自分が伊賀のためにできること・やりたいことを見つけて形にしていきたいです。



向山 日菜さん (20)

市内県立高校との連携活動報告

市ではIGABITO 育成事業の一環として、市内県立高校と連携した取り組みを行っています。令和5年度の各校での取り組みを報告します。



▲インターンシップ (消防署)



▲フィールドワーク (豊国工業株)



▲保育園児との交流



▲フィールドワーク (太田酒造)

あけぼの学園高等学校
 1年次生は、地域の事業所や伝統産業施設などを訪問し、伊賀で誇りをもって仕事に取り組んでいる人たちの話を聞き、大きな学びがありました。
 2年次生は、市内外の事業所でインターンシップを行い、主体的な職業選択能力を身につけること、「働くこと」の尊さや喜び、厳しさを実感し、勤労観、職業観を身につけることができました。
 系列ごとの主な取り組みとして、健康福祉系列では生徒自らが考えた運動遊びで地域の保育園児らと交流を行いました。製菓調理系列では、地域の食材を使ったスイーツ作りを地元小学生と行いました。これからも総合学科の特色をいかしながら地域と連携したキャリア教育を推進していきます。



▲図書館でのカフェ



▲ようこそ先輩



▲白鳳フェスで開いた農産物直売所

伊賀白鳳高等学校
 令和5年12月に、伊賀白鳳高校で「白鳳フェス」を開催しました。日ごろの学習成果を地域の皆さんに紹介することも、児童にも各科の取り組み・体験を楽しんでいただくことができました。また、図書館とフードシステム科のコラボ企画として、図書館でカフェを開き、ゆったりとしたひとときを過ごしていただきました。
 1月には本校卒業生5人を講師として、伊賀白鳳高校版「ようこそ先輩」を実施しました。県内外で活躍する卒業生から、実際の仕事内容や、高校生の間身につけておくべき力をお聞きしました。卒業後、社会で活躍するために大事なことに気づく貴重な機会となりました。



▲フィールドワーク



▲ポスターセッション

上野高等学校
 1年生はフィールドワークなどで調査・分析した内容をまとめ、発表するポスターセッションを行いました。グラフや図などを載せたポスターや、メモを見ずに発表するグループが増えて、一段とパワーアップしました。
 2年生は地域課題の解決策を考えました。中には自分たちから連絡を取り、フィールドワークに向かうグループもありました。中間発表を複数回行い、2月の最終報告会で発表しました。
 3年生は自己実現に向けての進路プレゼンテーションを行いました。また、AIが大きな存在となる社会について「テーマ設定→仮説→調査→考察」の4段階で検証し発表しました。これまでの学びをいかし、自分たちが活躍する社会について深く考えることができました。

伊賀市 若者会議 新規メンバー募集中!

4月から第4期伊賀市若者会議の活動がスタートします。「伊賀をもっと好きなまちにしたい」という思いを持つ若者の皆さん、ぜひ一緒に活動しませんか。

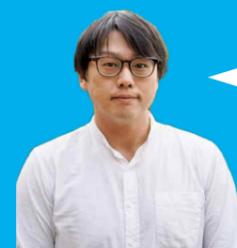
【応募要件】

市内在住、在勤、在学者や出身者など、伊賀市にゆかりのある18歳以上35歳以下の人（高校生を除く。）



参加申込フォーム▶

第3期卒業メンバーからのメッセージ



高橋 健作さん

音楽、子育て、SNS。あなたの「好き」で、このまちを一緒に盛り上げませんか？



山本 愛子さん

「伊賀が好き」「もっと楽しく暮らしたい」という思いがあるメンバーがいっぱいです。「自分に何かできることはないかな？」から一緒に始めてみませんか？



花垣 亮志さん

伊賀市で何かを始めたい！その実現の場が若者会議です。ぜひ、その一歩を踏み出してください！

◆個別プロジェクト活動 第3期若者会議の主な活動

- 若者ファーム (農業を通じた地域交流)
- #いがまるエール (市内事業者や高校との連携・情報発信)
- Cono☆project (子育て世帯への情報発信・企画)
- 伊賀音楽の集い (音楽で伊賀を元気にする活動)
- 広報宣伝部 (若者会議の宣伝活動)
- 来々々あ〜くる (個別プロジェクト間の連携を強める活動)



▲「伊賀音楽の集い」のメンバーがサポートする音楽イベントの様子

◆令和5年度市政参画事業

- 伊賀市制施行20周年記念事業
- 「広報いが」特集記事制作
- SNSを活用した住民自治協議会活動の情報発信
- 伊賀市社会福祉協議会との連携・協働による事業の推進
- 伊賀市地域福祉計画推進委員会委員
- 木の良さを身近に感じられる、建築物への木材利用と普及啓発事業提案
- 「カッコイイ農業」を考える
- 都市マスタープランに関する情報発信 (SNS) の連携
- うえのまち風景づくり協議会での啓発事業企画・実施
- 芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会委員
- 伊賀市企業誘致WEBセミナーへの参画



▲うえのまち風景づくり協議会での活動



▲社会福祉協議会との連携

伊賀市役所 本庁舎 3月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

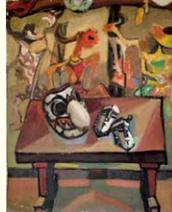
◆4階市民ミニギャラリー

○現代アート 森實春美作品展

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展

絵画「面とワヤン」荒木 寛



○いけばな (伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】

美術博物館建設準備室

☎ 41-0400

FAX 22-9694



伊賀市ミュージアム 青山讃頌舎 だより



◆春の通常展「春を楽しむ 穂月明の花と新緑」

穂月明が水墨と淡彩で描いた清楚でこの上なく美しい草花をぜひこの機会にご覧ください。

【と き】 3月8日(金)～4月7日(日) 午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで) ※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

【料 金】 一般 300円 (高校生以下無料)

◆関連イベント

○ギャラリートーク「穂月明の庭と植物」

【と き】 3月17日(日) 午後1時30分～

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

○呈茶「花の呈茶会」(要予約)

【と き】 3月30日(土)、31日(日)、4月6日(土)

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時 ④午後2時

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎 茶室

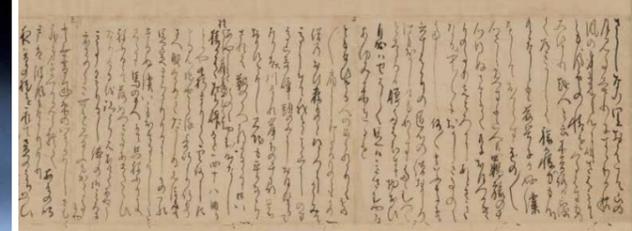
【定 員】 各回 12人

【料 金】 400円 (抹茶、お菓子代)

【申込先・問い合わせ】 青山ホール ☎ 52-1109



奥知勇取集古伊賀・古信楽器物類
(県指定有形文化財)



更科紀行 芭蕉自筆稿本 (重要文化財)



元永定正「あかとみどり (Red&Green)」

なぜ必要なの？

美術博物館の建設に向けて

【問い合わせ】 美術博物館建設準備室 ☎ 41-0400 FAX 22-9694 ✉ museum@city.iga.lg.jp



市では、新しい芭蕉翁記念館と博物館、美術館を兼ね備えた施設を「美術博物館」と総称して、その建設に向けた検討を進めています。

◆伊賀市の豊かな歴史文化

伊賀市は古来より、芭蕉翁の俳文学・伊賀焼・伝統行事など、固有の文化を育んできました。また、絵画書、文学などさまざまな分野で多くの偉大な文化人や芸術家も輩出しています。そのほか、歴史的な遺産や遺跡も数多く有し、指定文化財は県内最多の数を誇るなど、豊かな歴史文化があります。

◆伊賀市の課題

しかし、伊賀市にはその豊かな歴史文化を適切に保存する施設がありません。芭蕉翁記念館は老朽化が深刻な課題となっております。また、歴史資料や美術作品なども適切な保存環境ではありません。この課題を解決しないままでは、大切に受け継がれてきた貴重な歴史文化資料は失われてしまいます。また、市民の皆さんが市の歴史文化やその魅力を知る機会が少ないことも課題です。



◆なぜ必要なの？

この課題を解決するために、美術博物館が必要です。美術博物館は、収蔵庫を設置し、学芸員を配置して、「伊賀の歴史文化」を適切に保存・管理し、研究し、未来に引き継いでいくための施設となります。



また、公開・活用して市民の皆さんの身近に歴史文化に触れる場を作ること、地域への愛着や、未来を担う子どもたちの豊かな感性を育む場として未来への投資を行います。

◆なにをめざすの？



◆パブリックコメント(ご意見)を募集しています

建設に関する課題、目的、方向性などを明確にするため、基本構想の策定を進めています。この伊賀市美術博物館基本構想(中間案)に対するご意見を募集しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見内容を明記の上、美術博物館建設準備室までウェブフォームからも提出できます。



※持参の場合は各支所でも受付
※提出いただいたご意見は、個別の回答は行わず、検討資料として市ホームページで公表します。

【閲覧場所】

○美術博物館建設準備室 (本庁舎4階)

○芭蕉翁記念館

○各支所

○各地区市民センター

○市ホームページ

【募集期限】

3月26日(火) 午後5時 ※必着

三重県広報コンクール「組み写真の部」

審査員特別賞を受賞

三重県広報協会が主催する「令和5年度三重県広報コンクール」の広報写真(組み写真の部)で、「広報いが」が令和5年12月号4～5ページが審査員特別賞を受賞しました。受賞した組み写真は、12月号の特集として、4年ぶりの通常開催となった「上野天神祭」取材し、コロナ禍前の城下町の活気にぎわいが戻ってきたことを伝えたいと考え、祭りに参加する人の「笑顔」をテーマに構成しました。



祭りをつくる人、見る人の双方の笑顔を、ダンジリの曳き手、囃子方、鬼や見物客などさまざまな視点で撮影しました。市では、今後も読者の皆さんに伊賀市の魅力を伝えるため、「伊賀市広報」の腕章を付けて取材していきます。もし見かけた時は取材へのご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

読者アンケートに「協力ください」

「広報いが」についてあなたの声を聞かせてください。回答方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】 秘書広報課

☎ 22-96936 FAX 24-79000
✉ hisho@city.iga.lg.jp

令和6年4月開設

「伊賀地域消防指令センター」

伊賀市・名張市が共同で

119番通報に対応します

伊賀市消防本部と名張市消防本部は、4月1日から伊賀市消防本部3階に「伊賀地域消防指令センター」を開設し、消防通信指令業務の共同運用を開始します。

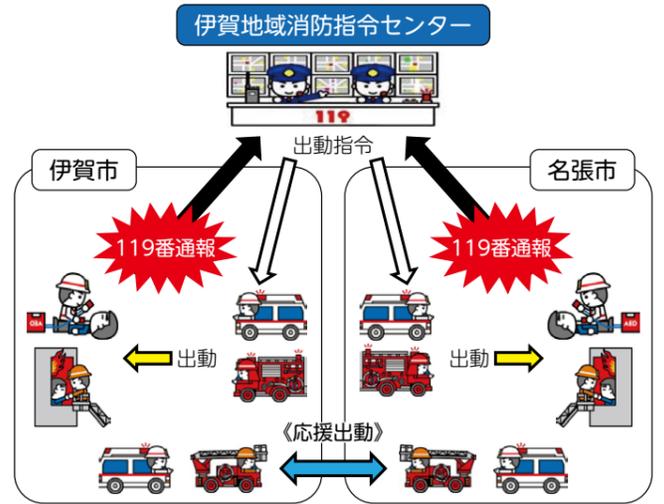
この消防指令センターでは、伊賀市と名張市からの119番通報を一括して受け、災害発生場所に消防車、救急車を出動させます。

消防指令業務（119番通報の受信、消防車や救急車の出動指令、無線通信の統制など）を共同運用することで、業務の効率化、施設整備費・維持管理費の削減を図り、大規模災害発生時にも迅速な応援体制が確保できるようにします。

◆共同運用のメリット

- 住民サービスの向上
通信機能を強化した高機能な指令システムの導入により、災害現場を素早く確認することができます。
- 災害対応能力の強化
119番通報の受信能力と処理能力が大幅に向上し、人員配備や施設などの効率的な運用と大規模災害への効果的な対応ができます。

【対象】 伊賀市・名張市の市域からの通報
【職員数】 22人（伊賀市消防本部12人・名張市消防本部10人）



映像通報機能システムを導入します
 通報者が、音声での119番通報だけでは伝えきれない災害状況を、通報者のスマートフォンのカメラを通じて消防指令センターへ映像情報を提供できるシステムです。
 通信指令員が現場状況を映像で確認できるので、通報者への的確な応急手当の指導や消防・救助活動に役立てることができます。

【問い合わせ】 消防本部通信指令課 ☎ 24-9110 FAX 24-3544 ✉ tsuushin-shirei@city.iga.lg.jp

令和5年 火災 救急 救助 出動件数

※数値は速報値です。

■火災

昨年の火災件数は83件（前年比14件増加）でした。建物火災24件のうち住宅火災は7件で「電気機器、電気配線」や「こんろ」などが主な発生原因でした。また、市内では毎年、枯草焼却が原因の火災が多く発生します。やむを得ない場合を除き、屋外での焼却は行わないようにしてください。

概要		令和5年	前年比
火災件数 (件)	建物火災	24	-1
	林野火災	5	+1
	車両火災	6	-2
	その他火災	48	+16
	合計	83	+14
死傷者 (人)	焼死者	0	±0
	負傷者	9	+1

■救助

昨年の救助件数は65件（前年比11件増加）で36人を救助しました。

救助の出動概要		令和5年	前年比
事故種別 (件)	交通事故	34	-1
	水難事故	5	+5
	その他の事故	26	+7
	合計	65	+11

■救急

昨年の救急件数は5,759件（前年比265件増加）で、搬送した人数は4,751人（前年比135人増加）でした。市内で1日あたりの救急車出動件数は平均16件で、市民の約15人に1人が救急車を利用したことになります。

救急の出動概要		令和5年	前年比
事故種別 (件)	急病	3,763	+204
	交通事故	360	+21
	一般負傷	870	+106
	転院搬送	554	+12
	その他	212	-78
	合計	5,759	+265

◆救急車は適正に利用しましょう

救急車は限りある資源です。伊賀市の安心安全を守るために皆さんのご理解とご協力をお願いします。



【問い合わせ】

- 火災関係 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111
✉ yobou@city.iga.lg.jp
- 救急・救助関係 伊賀消防署管理課
☎ 24-9120 FAX 24-9111
✉ kanri-fd@city.iga.lg.jp



応急手当講習会を受講しませんか

目の前で大切な人や、たまたま隣り合わせた人が倒れたとき、あなたは手を差し伸べることができますか？消防本部では、応急手当講習会を毎月実施しています。特別な資格がなくても、誰でも行えるのが応急手当です。簡単で効果の高い応急手当を身につけるために講習を積極的に受講してください。年間の実施日程は市ホームページをご覧ください。



年間実施日程

- 【4月の実施日】** 普通救命講習Ⅰ：4月16日(火) 午前9時～正午（定員30人）
- 【ところ】** 消防本部 3階研修室
- 【対象者】** 市内在住・在勤・在学の中学生以上 ※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。
- 【申込方法】** インターネットまたは電話
- 【申込期間】** 講習日1週間前まで（先着順で定員になり次第、締め切り）
- 【申込先・問い合わせ】** 伊賀消防署管理課 ☎ 24-9106 FAX 24-9111



申込フォーム

◆コース

- 普通救命講習Ⅰ（3時間）
成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法
- 普通救命講習Ⅲ（3時間）
乳児（1歳未満）、小児（1歳以上およそ16歳未満）に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法
- 上級救命講習（8時間）
成人、小児、乳児に対する心肺蘇生法に加え、幅広い応急手当を学ぶ講習
※上級救命講習を受講するための資格や受講歴は問いませんので、初めて救命講習を受ける人も受講できます。
- 応急手当普及員講習（3日間 合計24時間）
所属する事業所の従業員や地域の人などに対して、「AEDの使い方」を含む心肺蘇生法を指導していただく指導者育成のための講習



上下水道部からのお知らせ



上下水道料金関連業務を民間業者に委託します

平成27年度から「伊賀市水道お客様センター」を設置し、水道料金に関連する業務（窓口受付、検針、開閉栓、徴収・収納など）を民間業者に委託しています。4月1日から、サービス向上と経営の効率化を図るため、これまでの業務に加え、下水道使用料に関連する業務と、上下水道の申請受付などに関する業務の一部を(株)ファノバ中部支店に委託します。これに伴い、事務所の名称を変更します。
【新名称】 伊賀市上下水道お客様センター

4月1日からの問い合わせ先

伊賀市上下水道お客様センター
 (ゆめが丘7-4-4 伊賀市上下水道部庁舎 1階)
 ○水道料金、下水道使用料に関する業務
 ☎ 24-0013 FAX 24-0007
 ○上下水道の申請受付・問い合わせに関する業務
 ☎ 24-3969 ※3月末日までは利用できません。FAX 24-0007
【営業時間】 午前8時30分～午後5時15分
 (土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く。)
 ※水道管の漏水や濁り、下水道管の詰まりに関する問い合わせは24時間受け付けます。

◆主な業務

- 水道料金、下水道使用料に関する業務
 窓口受付/水道メーターなどの検針/水道、下水道の使用開始(開栓)、使用中(閉栓)/料金の徴収・収納/未納者への督促関連業務
- 上下水道の申請受付・問い合わせに関する業務
 給排水設備工事の受付/給排水指定工事店の受付/専用水道、簡易専用水道の受付/上下水道管の埋設状況確認/水道管の漏水や濁り、下水道管の詰りなどに関する受付

◆業務従事者の身分証明証

業務従事者は、上下水道事業管理者が交付する身分証明証を携帯しています。万が一不審な点がありましたら、身分証明証の提示を求めるとともに、伊賀市上下水道お客様センターにお問い合わせください。

◆個人情報保護対策

上下水道部と受託者は、個人情報の取り扱いの重要性を十分認識し、業務委託契約において、個人情報の保護に関する法律を遵守するとともに、業務従事者には守秘義務を徹底し、個人情報保護に万全を期します。

【業務委託に関する問い合わせ】

- 上下水道料金に関する業務
 営業課 ☎ 24-0003 FAX 24-0006
- 下水道に関する業務
 水道工務課 ☎ 24-0002 FAX 24-0006
- 下水道に関する業務
 下水道課 ☎ 24-2137 FAX 24-2138



上下水道料金のキャッシュレス決済が始まります

◆クレジットカード決済

令和6年4月1日からクレジットカードで水道料金と下水道使用料をお支払いいただけます。インターネットから、(株)エフレジが運営する「F-REGI 公金支払い」で申込手続きができます。※窓口や書面では手続きできません。
<申し込みに必要なもの>
 ①「お客様番号」と「確認番号」
 ※検針票または水道料金などの「納入通知書」に記載
 ②クレジットカード(デビットカード、プリペイドカード、海外発行カードは登録できません。)
<利用できるカード>



◆スマホ決済

令和6年4月1日以降に発行した納入通知書から、スマホ決済でお支払いいただけます。コンビニや金融機関に出かけることなく、納入通知書のバーコードをスマホで読み取って決済できます。
<取り扱い可能なスマホ決済アプリ>
 ○ PayPay ○ Pay B ○ J-coin Pay ○ au-Pay
 ○ LINE Pay ○ 支払秘書 ○ d払い
 ※詳しくは市ホームページをご確認ください。

【問い合わせ】 営業課
 ☎ 24-0003 FAX 24-0006
 ✉ eigyou@city.iga.lg.jp



伊賀市文化振興審議会の委員募集

伊賀市文化振興プランの進捗管理や効果検証、評価に向けた調査・審議などを行うため、伊賀市文化振興審議会の委員を募集します。

- 【募集人数】 若干名
- 【応募資格】 市内在住・在勤の満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人
- 【開催回数】 年3回程度
- 【原則】 平日の昼間2時間程度
- 【任期】 委嘱の日から2年間
- ※委嘱日は、4月1日以降、初めて行う審議会の開催日

【報酬】 6000円/日
 ※市の規定に基づく。

【応募方法】 応募動機を800字以内(様式任意)にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、文化振興課まで
 【選考方法】 作文審査

※選考結果は全員に通知します。
 ※提出書類は返却しません。
 【応募期限】 3月22日(金)※必着



市民ふれあい農園で野菜を作ってみませんか

市民ふれあい農園では利用者を募集しています。農作物を育て、収穫し、実りを味わう体験を通して、自然の語り手を肌で感じてみてください。農作業についての相談をはじめ、農園利用者の楽しいイベントも開催しています。

【申し込み】 伊賀市農業公園
 (予野1-1424-3)

【募集区画】

- 小区画 50㎡・21区画
- 大区画 100㎡・35区画
- ※1人何区画でも利用できます。

【料金】

- 小区画 年間1万5000円/区画
- 大区画 年間3万円/区画
- ※利用期間12カ月未満は月割額になります。

※100㎡以上の区画利用で割引があります。

【付帯施設】 ログハウス(管理棟)、トイレロッカー(有料)、シャワー(有料)、農機具(一部有料)

【利用期間】 契約月から年度末(3月31日)まで
 ※継続更新可、途中解約はできません。



IGF_FARMPARK
 最新情報は公式Instagramをチェック!

【申込先・問い合わせ】
 明日が楽しみな里づくり委員会 (伊賀市農業公園管理棟内) ☎/FAX 39-1250 ✉ mizakura@ict.ne.jp





ますます
進んでいます

「お薬手帳」を活用した 在宅患者へのサポート事業

～住み慣れた我が家で安心して暮らし続けるために～

皆さんが住み慣れた我が家で安心して暮らしている取り組みの一つとして、医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・訪問リハビリ・社会福祉法人などの専門職と市が連携し、患者さんやその家族もネットワークの一員となった、「お薬手帳を活用した在宅患者の薬の管理のしくみづくり」をすすめています。

在宅で医療を受ける皆さんをサポートするため、「伊賀市オリジナルお薬手帳カバー」の配布と合わせて、患者さんの緊急連絡先や、医療や介護の事業所名、家族や専門職による気づきのメモなどが記入できる「情報カード」をお薬手帳カバーに入れる取り組みを行っています。

お薬手帳を提示しましょう！

市民の皆さんをはじめ、医療や福祉・介護に携わる専門職の皆さんなどオール伊賀市での取り組みにより、お薬手帳の1冊化がすすんでいます。

お薬手帳は、処方された薬の記録と合わせて、お薬手帳に記入された専門職によるアドバイスや情報カードをもとに、医療や福祉、介護の関係者が情報を共有することで、より良い支援につなげることが出来ます。

病院や診療所、薬局へ行った際にはお薬手帳を忘れずに提示しましょう。

お薬手帳はいつも携帯

お薬手帳は、患者さんをサポートするための大切な情報です。

この取り組みをより良いものにするためにも、お薬手帳は1冊にまとめ、アレルギーや薬による副作用があれば記入し、病院や診療所を受診する時はもちろん、いざという時のために外出する際にも携帯しましょう。

お薬手帳が あなたを守ってくれます

どの病院でも薬が処方されているのか、薬の変更内容などから患者さんの全体像が医師に伝わりやすくなります。



▲左から、伊賀医師会 清水副会長、猪木会長、紀平副会長

令和6年能登半島地震のような大規模な自然災害時にも、服用されている薬がひと目でわかると被災者への対応がスムーズになるなど、お薬手帳が大きな効力を発揮します。

お薬手帳を一冊にまとめることも大切です。お薬手帳を新しく作った場合はそれまで使っていた手帳も一緒に入れておいてください。

忍者市のおくすり帖

市では伊賀市オリジナルお薬手帳カバーを作成しています。

このカバーには、ケアマネジャーの名刺や家族の連絡先を書いたメモなどを入れるられるポケットがあり、裏面には相談窓口の連絡先などが記載されています。市の窓口で配布していますので、ぜひ活用ください。



情報カードを カバーに入れましょう



救急車をよぶときは... **119**

心と体のさまざまな相談に24時間体制でお応えします。
伊賀市救急健康相談ダイヤル24
0120-4199-22

今、診てもらえる医療機関をさがしたい！

医療ネットみえ **059-229-1199**

急な子どもの病気等に専門相談員がお応えします。
みえ子ども医療ダイヤル #8000

福祉の総合相談窓口 中部 0595 **26-1521**
地域包括支援センター 東部 0595 **45-1016**
南東部 0595 **52-2715**

アレルギー	あり・なし
今までにかかった病気・けが	
介護保険	要支援 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 要介護 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
日常生活自立度	寝たきり度 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> J <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
認知度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M
障害者手帳	身体障害者手帳 級 障害名 () 療育手帳 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B 精神障害者保健福祉手帳 級
定期での注射・点滴	
情報共有事項など	

ウラ

情報・連絡カード			
緊急連絡先	氏名	電話番号(携帯番号)	本人との関係 [キープソン]
かかりつけの医療機関名			
支援事業所名	職種	電話番号	

オモテ

市民の皆さんからの
意見をもとにリニューアル

「お薬手帳カバー」と 「情報カード」が 新しくなりました

カバーを大きくして
出し入れしやすく
改良しました

- お薬手帳
 - カード型健康保険証、診察券
 - 情報カード
- (緊急連絡先や関わりのある医療・介護事業所名などを記載したもの) など

お薬手帳カバーに入れると 便利なもの

もしものときのために 情報カードに記入しましょう

情報カードがあれば、外出先での救急搬送など、もしものときの対応はもちろん、医療介護関係者による日頃からの支援もスムーズに受け取ることが出来ます。

緊急連絡先や医療・介護の支援事業所情報などさまざまな情報を記入しましょう。

【問い合わせ】

医療福祉政策課
☎ 22・9705 FAX 22・9673
✉ inyoufukushi@city.iga.lg.jp



自己負担限度額を超えた分を支給します 高額介護合算療養費制度

世帯内の国民健康保険または後期高齢者医療制度の被保険者の全員が令和4年8月～令和5年7月の間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、限度額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

支給対象の国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者に申請書を郵送しますので、忘れずに申請してください。令和4年8月から令和5年7月の間に、転出入により加入する保険が変わった人や、ほかの医療保険から国民健康保険や後期高齢者医療保険に変わった人は、申請書が届かない場合があります。支給の対象と思われる場合はご相談ください。

- ※申請書の発送は、国民健康保険の被保険者は3月上旬、後期高齢者医療の被保険者は4月上旬です。
- ※支給額が500円以下の場合には支給しません。
- ※限度額は世帯の所得状況によって異なります。
- ※国民健康保険と後期高齢者医療制度以外の健康保険に加入している人は、各保険者へお問い合わせください。

自己負担限度額表（年額）

対象世帯：①後期高齢者医療制度と介護保険
②国民健康保険と介護保険（70～74歳の人がある世帯）

負担区分	限度額
課税所得 690万円以上	212万円
課税所得 380万円以上 690万円未満	141万円
課税所得 145万円以上 380万円未満	67万円
課税所得 145万円未満	56万円
住民税非課税世帯	31万円（19万円*1）

対象世帯：③国民健康保険と介護保険（①②以外の世帯）

負担区分	限度額
所得額*2 901万円超	212万円
所得額*2 600万円超 901万円以下	141万円
所得額*2 210万円超 600万円以下	67万円
所得額*2 210万円以下	60万円
住民税非課税世帯	34万円

- *1 すべての世帯員の所得が0円になる人で、公的年金控除額は80万円として計算。ただし、複数の人が介護サービスを利用する場合の限度額は31万円になります。
- *2 総所得金額等から基礎控除額を差し引いた額



◆持ち物

- 申請書
- 振込先の口座番号がわかるもの
- 被保険者のマイナンバーカードまたは通知カード
- 届出をする人の本人確認書類（運転免許証・パスポートなどの顔写真付きのもの）
- ※顔写真付きのものがない場合、健康保険証や年金手帳など、本人確認書類が2点必要です。

忘れず申請してください



【問い合わせ】

- 保険年金課
後期高齢者医療担当
☎ 22-9660 FAX 26-0151
国民健康保険担当
☎ 22-9659 FAX 26-0151
✉ hoken@city.iga.lg.jp
- 介護高齢福祉課
☎ 26-3939 FAX 26-3950
✉ kaigo@city.iga.lg.jp



後期高齢者医療



国民健康保険

軽自動車などの手続きを忘れていませんか

◆手続きは必ず3月中に

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在の所有者に1年分の税額が課税されます。そのため4月2日以降、年度の途中で廃車や名義変更をしても、1年分の税額を納めていただくことになります。

毎年3月末には、窓口が大変混雑します。廃車や名義変更などの手続きが必要な場合は早めに済ませましょう。（普通自動車も同様です。）

販売業者などに廃車手続きを依頼して、標識（ナンバープレート）ごと車両を引き渡した人は、手続きが完了しているかどうかを、車両を引き渡した販売業者などに再度確認してください。必要書類は車種や手続き内容によって異なります。必ず事前にお問い合わせください。※すべての手続きに、窓口へ来たる人の本人確認書類が必要です。

◆手続きの窓口

- 三・四輪の軽自動車
軽自動車検査協会三重事務所
☎ 0500・3816・1779
- 二輪の軽自動車・小型自動車
中部運輸局三重運輸支局
☎ 0500・5540・2055

◆減免を受けるには毎年申請が必要です

身体障害者手帳や療育手帳などをお持ちで、軽自動車税種別割の減免を受ける人は、納税通知書が届いてから納期限までに減免申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、申請してください。※現在減免を受けている人も引き続き減免を受ける場合は申請が必要です。

◆所有車の年税額について

軽自動車などの税額は、種別によって異なります。また三輪以上の軽自動車は、新規登録年月（初めてその車両が車両番号の指定を受けた年月のこと。車検証に記載されています。）によって、前年度と税額が異なるものもあります。詳しくは市ホームページをご確認ください。



【問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp



市税の納期限をご確認ください

市税は納期限までに納めましょう。口座振替で納税する人は、納期限の前日までに残高を確認してください。

各税目の納期限を記載している納期限一覧表は本庁舎・各支所窓口で配布しています。

	市県民税	固定資産税	軽自動車税種別割	国民健康保険税
4月		1期 4月30日		
5月			全期 5月31日	
6月	1期 7月1日			
7月		2期 7月31日		1期 7月31日
8月	2期 9月2日			2期 9月2日
9月				3期 9月30日
10月	3期 10月31日			4期 10月31日
11月				5期 12月2日
12月		3期 12月25日		6期 12月25日
令和7年1月	4期 1月31日			7期 1月31日
2月		4期 2月28日		8期 2月28日
3月				9期 3月31日

【問い合わせ】 収税課 ☎ 22-9615 FAX 22-9618 ✉ shuuzei@city.iga.lg.jp





「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】
忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



◆ 忍術ってどんなもの？

忍者が使った「忍術」といえば手裏剣を投げたり、ドロンと消えたり、火を吹いたり…。そんなイメージをお持ちではないでしょうか。伊賀・甲賀に伝わっている「リアルな忍術」はそんなイメージとはちょっと違った忍術です。

- ① 謀報：敵地に怪しまれずに侵入するための「七方出」といわれる変装の術や、集めた情報を覚えておく記憶術、狼煙や旗などを使用した情報をすばやく伝えるための通信の術など
- ② 攪乱：敵を混乱させるため体を休めている夜に奇襲攻撃をかける夜討ちや、伊賀・甲賀忍者が得意とした火術を用いた戦術など
- ③ 謀略：一般的に隠れ身の術と言われる隠形術や、薬をつかった薬方、情報を得るための巧みな話術など



忍者の最も重要な任務は、敵地で情報を集め主君に伝えることです。手裏剣や刀で戦うこともありますが、命の危険が迫った場合で戦うことは最後の手段でもありました。

忍術とは、可能な限り戦いを避けつつも情報を集め、さらには敵から生き延びて情報を持ち帰るために考え出された技術といえます。

文化庁日本遺産
ポータルサイト



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

駅に忍者が出現中！！ 電車に乗って謎解きゲームに参加しよう！

JR草津線貴生川駅から油日駅間で謎解きゲームイベントを実施しています。

各駅で設置しているポスターの二次元コードを読み取ると、忍者の末裔「ワタヌキ忍」がクイズを出します。クリアすると抽選でプレゼントが当たります。

ぜひ、電車に乗って各駅にいる忍者に会いに来てください。

【開催期間】
5月末まで（予定）



プロフィール
名前：ワタヌキ忍
趣味：陶芸・ゴルフ

【問い合わせ】
（一社）甲賀市観光まちづくり協会
☎ 0748-60-2690



亀山市

旧亀山城多門櫓の桜を見ながら、 地域の伝統文化を感じてみませんか？

旧亀山城多門櫓は、三重県下で唯一石垣の上に城郭建築が残る建築物で、春になると、周辺の美しい桜が咲き、訪れる人を楽しませてくれます。



◆旧亀山城多門櫓

【公開日】 土・日曜日、祝日
午前10時～午後4時

【観覧料】 無料

◆伝統文化関連行事「さくらと心形刀流」

【とき】 3月24日（日）午後1時～
【ところ】 亀山神社参道（旧亀山城多門櫓横）

【内容】 三重県指定無形文化財「亀山藩御流儀心形刀流武芸形」の稽古見学、古武道体験

※事前申込不要

【問い合わせ】 文化課まちなみ文化財グループ
☎ 0595-96-1218



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市 笠置町 南山城村 山添村

みんなで応援する住民活動 N-1 グランプリ in 伊賀城和 2023 グランプリ投票結果と表彰式

今年度のN-1 グランプリには15団体がエントリーし、昨年10月に各市町村で活動紹介パネル展とグランプリ投票を行い、616票の投票をいただきました。

「N-1 グランプリ in 伊賀城和」定住自立圏内で活動する団体が活動紹介パネルを作成・展示し、住民の皆さんが応援したい団体に投票する取り組みです。

【問い合わせ】

○市民活動支援センター
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp
○住民自治推進課
☎ 22-9639 FAX 22-9694
✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



準グランプリ(123票)

事業名：子ども食堂
「わいわいいがっこ」



団体名：子ども食堂
「わいわいいがっこ」
(伊賀市)

グランプリ (129票)

事業名：つばめカフェ



団体名：つばめカフェ (伊賀市)

第3位 (97票)

事業名：スポーツ振興・街づくり・
青少年健全育成



団体名：NPO 法人
伊賀フューチャーズクラブ
(伊賀市)

★ 特別賞

事業名：南山城村観光振興事業

事業名：しめ縄からつながる
「紡ぐプロジェクト」



団体名：村踊り部 (南山城村)



団体名：しめつぐPJ協議会
(山添村)

表彰式後の交流会では、シールラリーなどを通して自由に交流しました。時間を忘れ積極的に交流する様子から活動に対する熱い思いが伝わってきました。



N-1 グランプリをきっかけに団体同士が新たにつながり、住民活動がさらに盛り上がることを願っています。

※4月1日から組織改編により、問い合わせ先が変わりますので、ご注意ください。

4月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	9日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	23日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	18日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	育児相談・栄養相談 ※母子健康手帳をご持参ください。 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
乳幼児相談	8日(月)	9:30～11:00	いがまち保健福祉センター	
	12日(金)	10:00～11:30 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	17日(水)	9:30～11:00	青山子育て支援センター	



おはなし会

青山子育て支援センター「おはなし会」では、毎月第1水曜日、未就学児を対象に絵本の読み聞かせなどを行っています。

この日は手遊びや絵本の読み聞かせを行いました。子どもたちは、絵本の登場人物のせりふや動きをまねたり、いろいろなお話に夢中になっている様子でした。手遊びでは、歌に合わせて親子で一緒に体を動かして楽しんでいました。



子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
ぴよぴよBaby	2～6カ月	12日(金)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：4/5(金) 9:00～
土曜ふれあい広場	未就学児	13日(土)	10:00～	親子ふれあい遊び ※予約不要
キラキラぶち	2023年4月生まれ	19日(金)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：4/12(金) 9:00～
はいはい・たっち	7～11カ月	26日(金)	13:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：4/19(金) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	5日(金)・12日(金)・ 19日(金)・26日(金)	9:00～	大型遊具遊び
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児と保護者	22日(月)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員20組) ※予約受付：4/15(月) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就学児(満1歳～)	12日(金)	10:00～	スタンプあそび(定員12組) ※予約受付：3/29(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就学児	16日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員10組) ※予約受付：4/2(火) 9:00～
親子でリフレッシュ	未就学児	26日(金)	10:00～	親子ストレッチ(定員12組) ※予約受付：4/11(木) 9:00～
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	10日(水)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：4/3(水) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	12日(金)	10:00～	親子体操(定員10組) ※予約受付：4/5(金) 9:00～
わんわんひろば	未就学児	25日(木)	10:00～	絵本の読み聞かせと楽しいあそび(定員10組) ※予約受付：4/18(木) 9:00～

※開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターなどへお問い合わせください。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	3日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	11日(木)	10:30～	ふれあい遊びとお話
	2歳～	18日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就学児と家族	14日(日)	10:00～	10:00～11:30 おさんぽビンゴ 12:00～13:00 相談の巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	15日(月)・22日(月)	10:00～	親子でふれあいあそび
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	17日(水)・24日(水)	10:00～	絵本とおもちゃルーム 好きなおもちゃで遊べます。また、絵本ボランティア「もこもこ」による絵本タイムもあります。
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	3日(水)	14:00～	定員8人 ※予約制 離乳食の始め方
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		22日(月)	14:00～	14:00～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	24日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を始めている人

【訂正】

広報いが2月号に掲載した3月12日(火)の子育て包括支援センター「公開講座」の開始時間は、正しくは午前10時です。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



おとこの料理教室

1月20日(出)、ハイトピア伊賀で「おとこの料理教室」を行いました。この日は、「手づくり赤飯と冬の味覚」として、レンジで作る赤飯、鮭のみそ漬け、里芋のハムコロッケ、キクラゲのオムレツ、人参とツナのサラダを作りました。

参加者は、料理を始める前に、講師から食材や作り方について説明を受けた後、レシピを見ながら一つ一つ調理しました。すべての料理ができあがると、弁当箱に丁寧に詰めました。



1. 毎回人気のある「おとこの料理教室」
2. 混ぜり具合などを確認しながら赤飯を作りました。
3. 講師からアドバイスを受けてコロッケを作っている様子
4. 弁当箱にすき間ができないように詰めました。

伊賀市中学生議会

1月24日(休)、市の未来を担う中学生に市政・議会への理解と関心を深めてもらうことなどを目的に、伊賀市中学生議会が行われました。

市内10校から21人の中学生が参加し、「こんなまちにしたい！私が思い描く伊賀市の未来」をテーマに、議員の立場で質問や提案を行いました。中学生の視点で考えた、地域や暮らしに関するさまざまな課題に対して、市長らが答弁しました。



1. 市政に対する一般質問の様子
2. 近森議長から一人ひとりに任命証書が手渡されました。
3. 緑ヶ丘中学校3年の吉福凜子さんが中学生議長を務めました。
4. 各校2人ずつ質問を行い、堂々と発言しました。



第64回伊賀地区駅伝競走大会

1月28日(日)、ゆめが丘で「第64回伊賀地区駅伝競走大会」を行いました。男子の部、女子の部、オープンの部の3部門に合計54チームが参加し、1区から5区までの合計15.1kmを走りました。沿道には多くの人が応援に駆けつけ、ランナーたちはチームの思いを込めたタスキをつなぎました。各部門の優勝チームは次のとおりです。

男子の部：またかいなりリアルプロダクト
女子の部：TEAM なんちゃって！
オープンの部：チームえりくA



1. スタートの様子
- 2・3. 中継所まで懸命に走るランナーたち
4. 男子の部優勝チームのゴールの様子

芭蕉翁生誕380年記念事業 オープニングイベント

1月28日(日)、伊賀市文化会館で「芭蕉翁生誕380年記念事業オープニングイベント」を行いました。福北わかつさんによる芭蕉パフォーマンスや、岡本市長と5人のアナウンサーによる『奥の細道』朗読、玉田玉秀齋さんによる講談、上野合唱団の混声合唱などが披露され、訪れた人は芭蕉さんに思いをはせている様子でした。



1. 『奥の細道』朗読会の様子
2. ふるさと伊賀に帰ってきた芭蕉さんを演じる福北わかつさん
3. 玉田玉秀齋さんによる講談「松尾芭蕉」
4. 上野合唱団が「芭蕉」『奥の細道』『伊賀市市歌』の3曲を歌いました。

Rinnai
Ultra Fine Bubble
ウルトラファインバブル給湯器

ウルトラファインバブルが水回りの掃除負担を減らし毎日をもっと豊かに

あなたとともに、未来へ—— 伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611
上野ガス UENO GAS
LINにガスアカウント 友だち募集中
https://www.ueno-gas.co.jp

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階
電話0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)

伊賀の雨漏りならお任せ！ 散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします！

止まらない雨漏りは無い

雨漏り修理専門 5,000件の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送！ 雨漏り18時12分

情熱リノベーション

☎0120-246-194
8:00~20:00(365日対応)
【本社】津市久居野村町515-3

代表 小河 雨漏り診断士 水谷

新たな門出を祝う—

上野天神 三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二一)〇六一五

お祝いに御赤飯

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

【発行部数】 毎号約3万4000部
【掲載料】 1枠・2万円 (縦5cm×横9cm)
【申込期限】 発行日2カ月前
【問い合わせ】 秘書広報課
☎22・96636

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**甲**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

地域活動支援事業 補助金公開審査会



市では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動と個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するために、地域活動支援事業補助金を交付しています。審査会は公開しますので、関心のある人はぜひお越しください。

【と き】 3月10日(日)
午前9時30分～

【ところ】 ゆめぼりすセンター 2階大会議室
【問い合わせ】 住民自治推進課
☎ 22-9639 FAX 22-9694

芭蕉翁ゆかりの地を巡る 伊賀の里歴史ウォーキング**甲**



生誕380年を記念し芭蕉翁ゆかりの地を巡ります。ぜひJR関西本線の活性化のため鉄道を利用しご参加ください。

【と き】 4月7日(日)
午前9時30分～午後0時15分頃
(集合：午前9時15分)

※小雨決行(中止の場合は当日午前6時30分に決定しますので、上野商工会議所へお問い合わせください。)

【集合場所】 JR伊賀上野駅前
【コース】

JR伊賀上野駅前⇒だんじり会館前⇒甚七郎の散歩道⇒芭蕉翁生家(見学)⇒上野天神宮⇒寺町通り⇒蓑虫庵(見学)⇒上野駅前広場(解散)

※距離約6km
※コース途中で飲み物の配布、かたやきのふるまいがあります。また、芭蕉翁生家、蓑虫庵に無料で入館いただけます。
※歩きやすい服装でお越しください。

【定員】 先着100人
※小学生以下は保護者同伴
【申込方法】 電話
【申込期限】

4月5日(金) 午後5時
【申込先・問い合わせ】 上野商工会議所 ☎ 21-0527
(平日午前9時～午後5時)
【問い合わせ】 JR関西本線利用促進と電化を進める会事務局(交通政策課)
☎ 22-9663 FAX 22-9694

イベント・講座

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「インターネットと人権Ⅱ」
「福島差別」

【と き】 3月1日(金)～28日(木)
【ところ】 本庁舎 3階
「部落差別(同和問題)」

【と き】 3月4日(月)～15日(金)
【ところ】 西柘植地区市民センター
「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」

【と き】 3月4日(月)～15日(金)
【ところ】 阿山支所
「インターネットと人権」

【と き】 3月4日(月)～15日(金)
【ところ】 青山複合施設 アオーネ

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「障がい者の人権」

【と き】 3月1日(金)～28日(木)
※開館延長日 12日(火)、19日(火)

【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「人権センターの活動紹介 ～部落差別と向き合う～」

【と き】 3月6日(水)～29日(金)
※開館延長日 3月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)

【ところ】 いがまち人権センター
【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

「伊賀市ゴミ分別アプリ」

ごみ分別 お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などが確認できます。

【問い合わせ】 さくらリサイクルセンター
☎ 20-9272 FAX 20-2575

子育て・教育

離乳食教室**甲**



【と き】 4月16日(火)
○前期：午後1時30分～3時
○後期：午前10時～11時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室
【内容】

○前期：離乳食前期(1～2回食)の話・離乳食の調理
○後期：離乳食後期(3回食)の話・離乳食の調理

【定員】 各回先着6人
【持ち物】 母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど

【申込方法】 住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記まで

【申込受付開始日】 3月14日(休)
【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

伊賀警察署だより



SNS利用による犯罪被害から子どもを守るために

春休みから新学期にかけての時期は、進級・進学による生活環境の変化に伴い、子どもたちが犯罪被害に巻き込まれる危険性が高くなります。

子どもがトラブルに巻き込まれないよう、保護者の人は、子どもの携帯電話にはフィルタリングを設定し、次のようなことを話し合い、ルールを決めましょう。

- 個人が特定される情報を書き込まない
- 知らない人と電話やメールなどの交換をしない
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らさない

【問い合わせ】
○伊賀警察署 ☎ 21-0110
○名張警察署 ☎ 62-0110

3月は 自殺対策強化月間



忙しい生活の中、悩みやストレスを抱えている人もいます。悩みやストレスをためすぎると、こころや体の調子をくずしてしまいます。

こころの病気は誰でもかかりうる病気です。こころの不調やストレス症状が続く、日常生活に支障が出るようであれば、早めに専門機関に相談するようにしましょう。

◆こころの健康に関するパネル展示 ◆相談先など案内チラシの設置

【と き】 3月11日(月)～29日(金)
開館時間内

【ところ】 ハイトピア伊賀 1階ロビー
【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

4月2日は 世界自閉症啓発デー



WHO(世界保健機関)が定める「世界自閉症啓発デー」に、自閉症をはじめとする発達障がいについて知ってもらうため、伊賀上野城をブルーにライトアップします。



◆自閉症とは

自閉症は、脳の発達に関係する障がいです。外見では分かりにくく、例えば、こだわりが強い、周囲に合わせるのが苦手、いつもと違うことに強い不安を抱くなど、その個性は一人ひとり違います。周囲がその個性をよく理解し、その人に合ったやり方で日常生活や学校・職場での過ごし方を工夫することができれば、さまざまな行動やコミュニケーションのあり方を獲得でき、持っている本来の力をしっかり発揮することができます。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662

脳の健康チェック (もの忘れ相談)



【と き】 3月25日(月)
午前10時～11時(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 3月26日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室302
(名張市鴻之台1-1)
【料金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀**甲**



【と き】 4月4日(休)
午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階学習室2
【対象者】 がん患者・家族など
【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】 三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

令和6年能登半島地震 義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673



健康・福祉

認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ
【と き】 3月12日(火)
午前10時～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま
【と き】 3月13日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設(馬場1128)
【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】『奥の細道』の行程は何里でしょうか?
① 400里 ② 500里
③ 600里 ④ 700里
(答えは26ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

パブリックコメント (ご意見) 募集



◆第3次伊賀市総合計画策定方針(案)
市では、令和6年度末で第2次総合計画(第3次基本計画)の計画期間が終了することから、これからの市の新しいまちづくりを計画的に進めていくために、第3次伊賀市総合計画を策定します。計画の策定方針案についてご意見を募集しています。

- 【閲覧場所】
○市ホームページ
○本庁舎 4階総合政策課
○各支所
○各地区市民センター

【提出方法】
ウェブフォームまたは、住所・氏名・電話番号・件名・「該当箇所」とそれに対する「意見内容」を記入し下記まで。持参の場合は各支所でも受け付けます。
※提出いただいたご意見は、検討資料とし、市の意見と併せて市ホームページで公開し、個別の回答は行いません。



【提出先・問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

水道水質検査計画を 策定しました



水質検査を適正に行うために、検査項目・頻度などを定めた令和6年度水質検査計画を策定しました。この計画は市ホームページ、またはゆめが丘浄水場で閲覧できます。

【問い合わせ】 上下水道部水道施設課
☎ 24-3980 FAX 24-0006

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。
【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

お知らせ

(実証実験) アーバンスポーツパーク開設



【と き】 3月1日(金)～9月1日(日)
【と ころ】 しらさぎ運動公園第2駐車場
【利用時間】 午前9時～午後6時

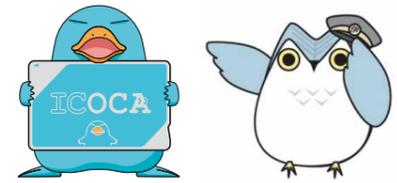


【問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694

伊賀鉄道 交通系 IC カード利用開始



3月9日(出)から、伊賀線(忍者線)でICOCAなど全国交通系ICカードが利用できるようになります。
交通系ICカードは、市内すべての鉄道路線、三重交通バス路線、コミュニティバス「にんまる」、青山行政バスでご利用いただけます。ぜひご利用ください。



※ICOCAは西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

【問い合わせ】
○交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694
○伊賀鉄道株 ☎ 21-0863

「緑の募金」にご協力を

「緑の募金」は、健全な森を次の世代につなぐという思いを集め、森づくりやその活動を支援する人づくりに役立っています。



【設置期間】 4月1日(月)～5月31日(金)
【設置場所】 農林振興課、各支所(上野支所を除く)、各地区市民センター
【問い合わせ】 農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715

第66回新規就職者 激励会&セミナー^申



【と き】 4月16日(火)
午前8時30分～午後5時
【と ころ】 ハイトピア伊賀
3階上野商工会議所ホール

【内 容】 ビジネスマナーの基本・電話対応の基礎知識・来客対応マナー
【講 師】 尙成旺 中村 麗香さん
【対象者】 新規就職者
【料 金】

○会員(上野商工会議所・伊賀市商工会・日本電信電話ユーザ協会) 3,000円

○非会員 6,000円

【定 員】 50人

【申込方法】 申込書を下記まで。申込書は上野商工会議所ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 3月22日(金)

【申込先・問い合わせ】 上野商工会議所
☎ 21-0527 FAX 24-3857

ナースのための カムバックセミナー^申



【と き】 4月16日(火)・17日(水)
午前9時～午後3時

【と ころ】 上野総合市民病院

【内 容】
○1日目: 感染予防対策、看護技術(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、医療機器の取り扱い、救急蘇生法
○2日目: 病棟実習(看護業務体験)
※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】 看護師免許取得の人
※3月末までに看護師免許取得予定の人も参加できます。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 4月8日(月)

【申込先・問い合わせ】 上野総合市民病院 看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

第25回 「雪解」のつどい



伊賀市ゆかりの作家・横光利一の人と文学を偲ぶ催しです。

横光利一は中学時代を伊賀の第三中学校(現県立上野高等学校)で過ごし、この頃の経験をもとに「雪解」を執筆しました。今回は「身近な人 横光利一」をテーマに語り合います。

【と き】 3月17日(日)
午後1時30分～3時30分

【と ころ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【内 容】
○トークショー「祖父は横光利一」 横光寿一さんを囲んで
○岸宏子記念伊賀文学館オープンよせて「ふるさと伊賀上野の横光利一」を読む
○展示 大型絵巻「横光利一と伊賀」制作 絵手紙グループいろは

【問い合わせ】 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

芭蕉翁記念館 春の企画展



◆芭蕉と源氏物語

【と き】 3月15日(金)～6月16日(日)

【と ころ】 芭蕉翁記念館

◆ギャラリートーク

【と き】 3月17日(日)・4月20日(出)

・5月6日(月・祝)

午後1時30分～

※要入館料

【問い合わせ】
○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

県政だより みえ
三重県広報紙を
こちらからご覧いただけます
三重県広報キャラクター
兔の助(うさのすけ)
三重県広報誌 059-224-2788

第14回 IGA 地域 情報交流カフェ^申



起業・創業者同士の事業展開に必要な情報収集や発信、お互いを高める仲間との出会いなど人脈づくりの場としての交流会です。

【と き】 3月18日(月)
午後6時～8時30分
(受付: 午後5時30分～)

【と ころ】 ゆめテクノ伊賀 3階テクノホール
(ゆめが丘1-3-3)

【対象者】 中小事業者・小規模事業者、起業・創業・新事業を検討中や起業して間もない人、起業に関心のある人、移住して起業したい人など

【定 員】 先着50人

【申込方法】 氏名・電話番号を下記まで。申込フォームから申し込みできます。
【申込期限】 3月15日(金)

【申込先・問い合わせ】 ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062
✉ info@yumetechno.jp

土地無料相談会



地価・地代・家賃・土地利用について、(一社)三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士に相談できます。

【と き】 4月2日(火)
午後1時～4時

【と ころ】 本庁舎 4階会議室 405

【問い合わせ】 (一社)三重県不動産鑑定士協会
☎ 059-229-3671

重要文化財町井家住宅 主屋・書院公開^申



昨年11月から実施している保存修理事業に伴って主屋と書院を公開します。

【と き】 3月9日(出)
午後2時～3時

【と ころ】 町井家住宅(栢川518)

【解 説】 事業者・(公財)文化財建造物保存協会職員ほか

【定 員】 先着30人

【申込方法】 電話・ファックス

【申込期間】 3月6日(火)～8日(金)

※文化財周辺には駐車場はありません。公共交通機関の利用をお願いします。(伊賀鉄道丸山駅から徒歩約15分)

【申込先・問い合わせ】 文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

伊賀市さくらの会 さくらコンサート



◆子どもも大人も楽しめるハンドベルコンサート

ハンドベルコンサート、「令和5年度さくらをテーマとした絵画・俳句コンテスト」入賞・入選作品や桜の名所の展示、絵画の描き方講座などを行います。

【と き】 4月6日(出)
午後1時30分～3時30分

【と ころ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【問い合わせ】 伊賀市さくらの会事務局
(都市計画課)
☎ 41-0290 FAX 22-9734

新型コロナワクチン無料接種は3月末まで

令和5年9月20日から行っている秋開始接種(追加接種)・初回接種が無料(全額公費負担)で接種できるのは、令和6年3月31日(日)までです。接種を希望する場合は、早めに医療機関へご相談ください。

【問い合わせ】 健康推進課予防接種係
☎ 41-1550 FAX 51-5193



農業委員会からのお知らせ

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp

令和6年度 農業委員会総会開催日

総会開催日	申請書などの提出締切日
4月10日(水)	3月19日(火)
5月10日(金)	4月16日(火)
6月10日(月)	5月20日(月)
7月10日(水)	6月20日(木)
8月9日(金)	7月19日(金)
9月10日(火)	8月20日(火)
10月10日(木)	9月20日(金)
11月8日(金)	10月18日(金)
12月10日(火)	11月20日(水)
令和7年1月10日(金)	12月13日(金)
2月10日(月)	令和7年1月20日(月)
3月10日(月)	2月18日(火)

◆申請書などの提出はお早めに

令和6年度農業委員会の総会開催日と申請書などの提出期限は次のとおりです。

農地(田・畑)の売買や贈与などで所有者を変更するときや、農地を農地以外のものに転用しようとするときには、農地法に基づく許可などが必要です。申請や届け出をする場合は、農業委員会事務局に必要書類を提出してください。

※締切日以降の提出や、受理後の書類に不備・不足などがある場合は翌月の総会に上程します。

※農業委員会の許可は総会后2~3日、市の許可は締切日からおおむね40日前後での交付予定です。ただし、他法令の許認可が必要なものはこの限りではありません。



令和6年度 伊賀市農作業賃金基準表

種目	単位	基準額(円)	備考	
一般作業	1時間	1,100	1日の労働時間は8時間を基準とする	
耕うん等	耕起	10a	10,010	
	くれ返し	10a	7,150	機械持ち賃金
	代かき	10a	7,150	
あぜぬり	1m	105	あぜぬり機使用	
育苗	1箱	770	硬化苗	
苗運搬	1箱	88		
田植	10a	11,000	側条施肥機使用の場合1,760円増し 農薬1剤につき500円増し ※苗代含まず	
農薬散布	液剤	10a	3,850	薬代含まず
	粉粒剤	10a	2,750	動力噴霧機または動力散布機使用
	ドローン使用	10a	2,750	薬代含まず
稲刈取り	10a	23,650	コンバイン使用	
もみ 籾運搬	10a	3,300~4,400		
もみすり 乾燥・籾摺調製	玄米60kg	2,420	基準水分22%	
色彩選別機	玄米30kg	550		
けいはん 畦畔草刈	1時間あたり	1,430~1,980	刈払いのみ(機械・燃料含む) ほ場や畦畔の状況により加減	
土壌改良材散布 肥料散布	10a	1,650~2,750	土壌改良材代含まず・肥料代含まず	
麦	耕うん・播種・施肥	10a	8,800	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	15,950	
大豆	耕うん・播種・施肥	10a	6,600	種子、肥料代含まず
	刈取り・運搬	10a	13,200	

◆農作業賃金の目安が 決まりました

基準額は、ほ場整備田での目安です。未整備田・ほ場の条件・使用農機・作業の難易度などにより、双方で協議・調整してください。また、遠距離作業は、作業機などの輸送費を双方で協議の上、別途加算してください。

※いずれの基準額にも飲食などのまかない料は含みません。

※太字は令和5年度の基準額から変わった箇所です。

※消費税込みの金額です。



浄化槽補助金の改正



合併処理浄化槽設置整備事業補助金を令和6年度から一部改正します。金額などの詳細については、市ホームページをご覧ください。

【改正内容】

- ①単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合、単独処理浄化槽撤去費用の補助金上限額を9万円から12万円に増額します。
- ②くみ取り便所から合併処理浄化槽に切り替える場合、くみ取り槽撤去費用を新たに補助の対象とし、補助金上限額を9万円とします。
- ③老朽化した合併処理浄化槽(設置後30年を超えるもの)を更新する場合、合併処理浄化槽の設置費用が新たに補助の対象となります。

【問い合わせ】 上下水道部下水道課
☎ 24-2137 FAX 24-2138

土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧



【とき】 4月1日(月)~30日(火)
午前8時30分~午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く。
※縦覧期間中は通常の土地登記所有者簿の閲覧を休止します。

【ところ】

本庁舎 2階課税課 (6番窓口)
【対象者】 市内に土地または家屋を所有している固定資産税の納税者
【縦覧内容】
○土地:所在地番・地目・地積・評価額
○家屋:所在地番・家屋番号・構造・種類・床面積・建築年次・評価額
【閲覧に必要なもの】
運転免許証、マイナンバーカードなど本人確認ができるもの
※代理人は所有者の委任状が必要

【問い合わせ】 課税課
☎ 22-9614 FAX 22-9618

伊賀流プレミアム付 お買いもの券



◆購入申込受付中
【申込方法】 ウェブまたは往復はがき
【申込期限】 3月15日(金) 正午
※往復はがきの場合は当日消印有効

◆取扱店募集

5月1日(火)から販売する伊賀流プレミアム付お買いもの券を取り扱いたい店舗を募集しています。

【対象者】 伊賀市内で事業を行う事業者
【申込期限】 3月25日(月)
※締め切り以降も随時受付

詳しくはホームページをご覧ください。お問い合せください。

【申込先・問い合わせ】 伊賀市内地域経済活性化事業実行委員会事務局
○上野商工会議所 ☎ 21-0527
○伊賀市商工会 ☎ 45-2210

自衛隊採用試験



【募集種目】 一般曹候補生
【応募資格】 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人
【受付期限】 4月12日(金) ※必着
【一次試験日】 5月19日(日)または20日(月)
【試験種目】 1次試験 筆記試験(国語、数学、英語、作文)、適性検査
【試験会場】 久居駐屯地(津市)
※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

【問い合わせ】 自衛隊三重地方協力本部 伊賀地域募集事務所
☎ 21-6720

22ページの答え / ③600里
『奥の細道』の旅の行程は、約600里といわれています。
※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

防災・情報アプリ HAZARD ON で配信中!

- 災害緊急情報
- 気象情報
- 地震情報
- 土砂災害情報
- 火災情報
- 行政情報
- 自治協議会・自治会からのお知らせ

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikanri@city.iga.lg.jp

「にっぽん縦断こころ旅」お手紙募集

NHK-BSプレミアムで「にっぽん縦断こころ旅(2024春の旅)」が放送されます。俳優の火野正平さんが視聴者から応募された手紙を紹介し、その土地を訪れていきます。番組では、伊賀市内の「忘れない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。採用されたら火野正平さんが伊賀市を訪れます。

【三重県の放送予定日】 5月20日(月)~24日(金)
【募集内容】 「忘れられない思い出の場所・風景」にまつわるあなただけのエピソード
【応募方法】 住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、番組ホームページの投稿フォームまたは郵送
【応募締切】 4月1日(月) ※必着
【応募先】 〒150-8001 NHK「こころ旅」係
【問い合わせ】 NHKふれあいセンター
☎ 0570-066-066 ☎ 050-3786-5000



芭蕉翁生誕 380 年記念事業 俳句が似合う 芸能人コンテスト

皆さんは、「俳句が似合う芸能人は？」と聞かれたら、誰を思い浮かべますか。芭蕉翁生誕 380 年記念事業実行委員会では、芭蕉さんの理念や俳句の魅力を広め、芭蕉さんのふるさと伊賀市を全国に発信するため、「俳句が似合う芸能人コンテスト」を開催します。

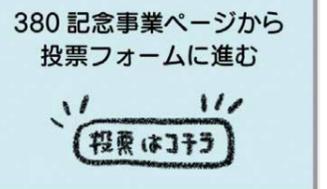
今は俳句ブームと言われ、テレビでも俳句を題材にした人気番組が放映されています。そうした番組の出演者はもちろん、「俳句を詠む姿が絵になると思う」「普段は体育会系なのでそのギャップが良い」など、あなたの感性で「俳句が似合う芸能人」を選んでください。「芸能人」には、俳優・芸人・歌手・ダンサー・モデルなどのほか、スポーツ選手や文化人も含まれます。

【投票方法】 ウェブフォーム（下記の二次元コードからアクセス）に芸能人の名前と選んだ理由を入力

【投票期限】 4月30日(火) ※投票回数に制限はありません。

皆さんの投票によるランキングはホームページなどで公表し、みごと各カテゴリー1位に輝いた芸能人は実行委員会で表彰を行います。投票理由に熱い思いを書いていただくことで、その芸能人が伊賀市に来るきっかけになるかもしれません。多くの投票をお待ちしています。

【問い合わせ】 芭蕉翁生誕 380 年記念事業実行委員会事務局
文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619 ✉ bunka@city.iga.lg.jp



伊賀市の文化財 151
県指定有形文化財（彫刻）
寺田の石造地藏菩薩坐像群
寺田の石造地藏菩薩坐像群は、寺田地区の3カ所に点在する石仏です。石仏とは石材に彫刻を施した仏像で、自然の岩肌を活かし、直接彫り込んだ磨崖仏などがあります。寺の境内や墓地の入口、山の岩肌や道端などで目にするのができる身近な仏像です。



大光寺参道の中腹に所在する1基の石仏「とも呼ばれており、高さ145cm、幅340cm、奥行き約280cmの花崗岩の自然石に、ほぼ同形の3軀の地藏菩薩坐像が刻まれています。こちらも同じ形態で制作されていますが、非常に立体的で彫りが深く、丁寧に作られた仏像であり、伊賀では最高の出来とされます。これら3基の石造地藏菩薩坐像は、いずれも立体的かつ丁寧な表現が見られ、14世紀代の特徴をよく表した優品であり、これらが寺田地区に集中していることは、石工が地域に定着し、石仏の制作技術や形態が世代を超えて継承されていたことを示しています。

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

ちょっとしたゆずりあいの心 -住民課-

人権について考えるコラムです。

長野県へ旅行に行ったとき、驚いたことがありました。買い物をした店の駐車場から出ようと長い車列の切れ目を待っていたときです。車が多いので、当分は出られないと諦めていたのですが、道を譲ってくれた人がいたのでそれほど待つことなく出ることができました。親切な人がいるものだなあと感謝しながら次の店に行きましたが、そこから出るときも同様に道を譲ってもらえたのです。

様に取り組んでいます。その結果、2019年の調査で一時停止率 3.4%から今年は 51.3%にまで伸び、運転手の意識がずいぶん改善されたようです。

後に知りましたが、ある調査によると長野県は「信号機のない横断歩道における車の一時停止率」で断トツの全国1位らしく、譲り合いの運転が根付いているのだと感心しました。

本来、道路交通法では、横断歩道に歩行者がいる場合には、車両は一時停止しなければなりません。このことを人権問題の視点から考えてみると、歩行者から車両運転手に「おもいやり」を求めなければ、交通安全が保障されないというのは、人権が尊重されている社会と言えるでしょうか。

三重県ではこの一時停止率が低いことから、小学校を中心に児童が横断する際に停止してくれた運転手に「ありがとう」とあいさつする「まもってくれてありがとう運動」を推進しており、伊賀市でも同

先日も出勤途中、登校中の小学生に道を譲ると、振り返ってお辞儀をしてくれました。とてもさわやかで気持ち良い朝でした。しかし、「まもってくれてありがとう運動」という運動がなくても歩行者の安全が守られる、そんな当たり前の社会を築いていく一員でありたいと思いました。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

IGAMONO セレクション No.47

アスパラガス

伊賀のアスパラガスはウエルカムという品種を使用しています。頭部のしまり・揃いが良く、太莖で緑色が濃いのが特徴で、甘味・旨味がありジューシーで、柔らかさの中に歯ごたえもあり非常に美味しいアスパラガスです。三重県内でも唯一の産地として県内量販店を含め地元量販店からも非常に人気があります。現在ではハウス栽培が主流となり長期間安定的に収穫でき、3月下旬～10月上旬頃まで販売しています。



伊賀ふるさと農業協同組合 営農部農産販売課長 中川 真一さん

JA いがふるさとアスパラガス生産部会を中心に栽培を行っています。伊賀地域のアスパラガス栽培は、昭和57年に国営青蓮寺開畑地域の基幹品目として導入されたことに始まり、JAの共同育苗・基本的な栽培技術の検討・土づくりの奨励などによって作付の推進が行われました。昭和58年に

ハウス半促成栽培が試作され、一部の生産者で導入されましたが、露地栽培中心の産地でスタートしました。現在は、ハウス栽培が主流になり、選果はCCDカメラとコンピューターによる自動選果機を導入し、品質を揃えた出荷により市場からも高い評価を得ています。

【問い合わせ】 伊賀ふるさと農業協同組合 ☎ 24-5111

■伊賀ブランド推進協議会事務局（商工労働課） ☎ 22-9669 FAX 22-9695

4月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 11日(木) ② 23日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 4/4 8:30 ~ 受付 ② 4/16 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	17日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(4/16) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	10日(火)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(3/25 ~ 4/5) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	10日(火)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
			島ヶ原支所 1階応接室	島ヶ原支所	59-2053
	12日(金)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
人権相談 (人権擁護委員)	3日(火)	13:30 ~ 16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	5日(金)		阿山保健福祉センター 2階会議室		
	8日(月)	9:00 ~ 12:00	青山複合施設 アオーネ 会議室1		
	10日(火)		西柘植地区市民センター		
	12日(金)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター ふれあい広場		
	18日(木)		ハイトピア伊賀 4階相談室3		
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	24日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(3/28 ~ 4/22) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	3日(火) 19日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	4日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(4/1) ※先着4人	22-9702
健康相談	26日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階 ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	4日(木)	13:30 ~ 15:00	八幡町市民館	シルバー人材センター	24-5800
	18日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談

図書館だより



《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■一般書

『写真でみる紫式部の有職装束図鑑』
仙石 宗久/著
平安時代の装束について、たくさんの写真や絵で解説されています。また宮中での遊びなども紹介されていて、平安時代の文化について理解が深められる一冊です。



■児童書

『やさしくわかる食品ロス』
西岡 真由美/著
小野崎 理香/絵



■絵本

『わたしたちのケーキのわけかた』
キム ヒョウン/作
おおたけ きよみ/訳



図書館(室)からのお知らせ

◆春のお話会とプチコンサート

大型紙芝居や大型絵本の読み聞かせの後、オカリナやギターの弾き語りによるプチコンサートを行います。(予約不要)

【とき】 3月23日(土) 午前10時~11時
【ところ】 西柘植地区市民センター 小ホール
【読み手】 お話の国アリス
【対象者】 幼児から小学校低学年※保護者同伴可
【問い合わせ】 上野図書館・いがまち図書室

いがし電子図書館、始めます

4月2日(火)から、インターネット上で電子書籍を読むことができ、自動で返却できる「いがし電子図書館サービス」が始まります。
※伊賀市にぎわい忍者回廊整備(忍者体験施設等整備)に関するPFI事業のひとつとして実施します。



【サービス開始】 4月2日(火) 午前9時
【利用できる人】 図書館利用カードをお持ちの人
【申込方法】

図書館利用カードをお持ちでない人は、図書館・図書室のカウンターで館外利用者登録申込書に必要な事項をご記入の上、住所確認のできる免許証・学生証・健康保険証などをご提示ください。市内在勤・在学の方は、証明できるものがが必要です。

混雑が予想されますので、お早めにお申し込みください。

【利用方法】
はじめて利用する時は、ID：図書館利用カード番号、初期パスワード：生年月日(西暦8桁)でログインしてください。

【貸出点数】 3点
【貸出期間】 15日(貸出日当日を含む)
【予約点数】 3点

3月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
9日(土) 10:30 ~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
16日(土) 10:30 ~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
19日(火) 10:30 ~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
20日(水祝) 10:30 ~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
23日(土) 10:30 ~	上野図書館	えほんの泉(kikoきこ)
27日(火) 10:30 ~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
4月7日(日) 10:30 ~	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会(おはなしコットン)

上野総合市民病院だより

◆伊賀・名張薬剤師合同事例検討会

当院薬剤課では、通院患者さんの体調管理を薬局の薬剤師と連携してサポートするため、毎月1回、(一社)伊賀薬剤師会(伊賀市、名張市の薬局などに勤務する薬剤師で構成する法人)と情報交換を行う「薬薬連携」に取り組んでいます。

今年度は、伊賀地域の病院で勤務する薬剤師と保険薬局で勤務する薬剤師が一緒になって事例を検討したり、意見交換を行う場として、伊賀・名張薬剤師合同事例検討会を開催しました。

昨年12月には、当院が心不全のしおりを活用して、患者さんが自分自身で血圧や体重、水分摂取量の管理ができるよう手助けをし、心不全の増悪による再入院を防ぐための取り組み内容を発表しました。



保険薬局からは、血圧手帳の利用を患者さんに勧め、血圧手帳利用後の意識調査を行った結果をもとに、血圧測定に関する意欲や服薬の重要性に対する認識が向上した成果が報告されました。

参加した薬剤師からは、早期からの血圧コントロールの重要性について新たな知識が得られたといった声があり、とても有意義な取り組みになりました。

これからも継続的に検討会を実施し、病院の薬剤師と保険薬局の薬剤師がお互いにレベルアップを図り、連携して患者の皆さんによりよいサポートができるよう努めていきます。(薬剤課 小澤 一夫)

3月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 岡波・名張	4 岡波	5 名張	6 岡波	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波	14 名張	15 上野	16 名張
17 岡波・名張	18 岡波	19 名張	20 岡波	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波	28 名張	29 上野	30 上野
31 岡波・名張	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。 ※非当番日は救急の受け入れを行いません。					

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 85,857人 ○世帯数 40,560世帯
令和6年1月31日現在 ○男 42,260人 ○女 43,597人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

